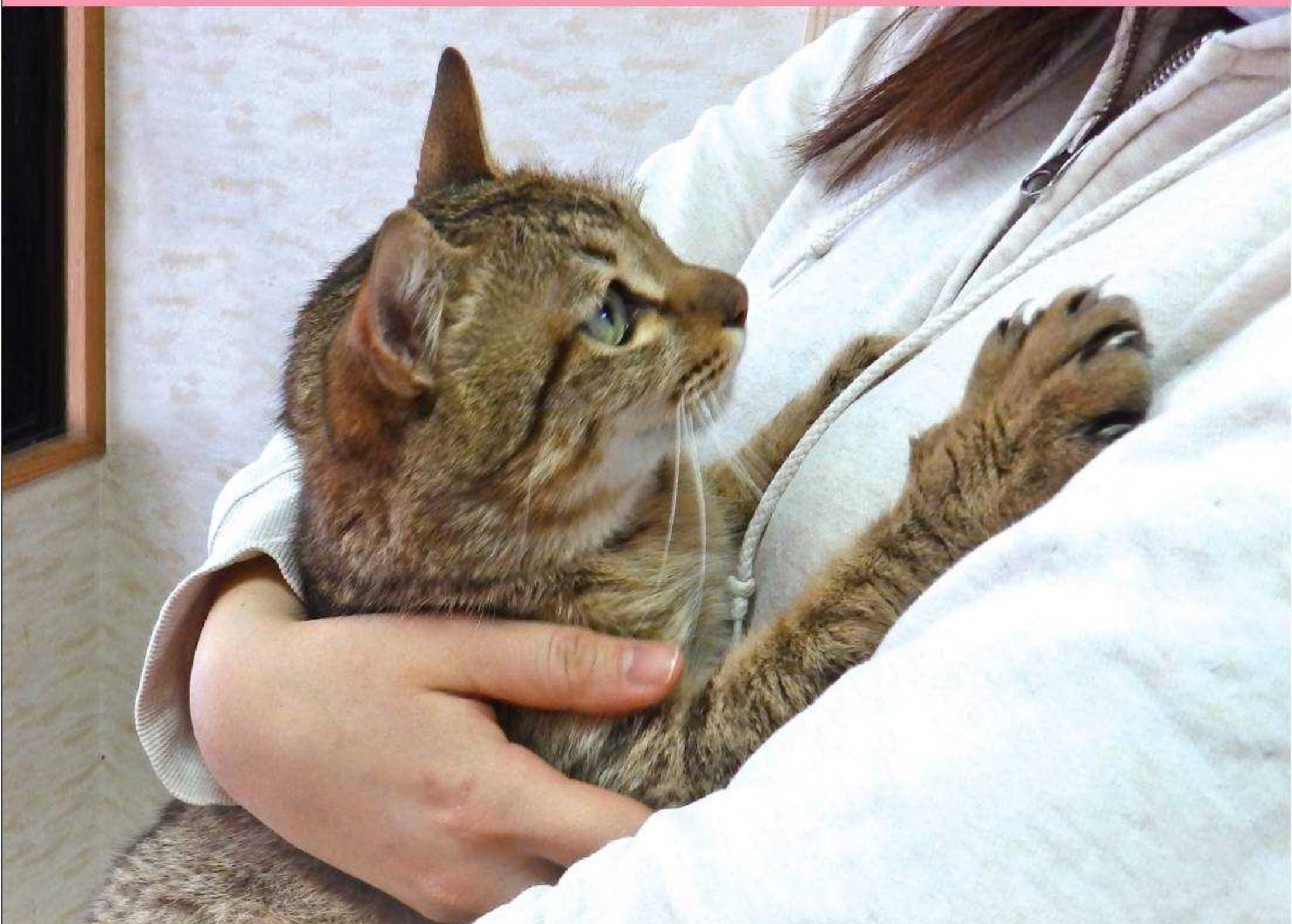


大切な家族と **離**ればなれに
ならないために…



千葉県はペットに対する
『**マイクロチップ**の装着』
を推進しています。

千葉県健康福祉部衛生指導課

☎043-223-2642

CHIBA

愛情

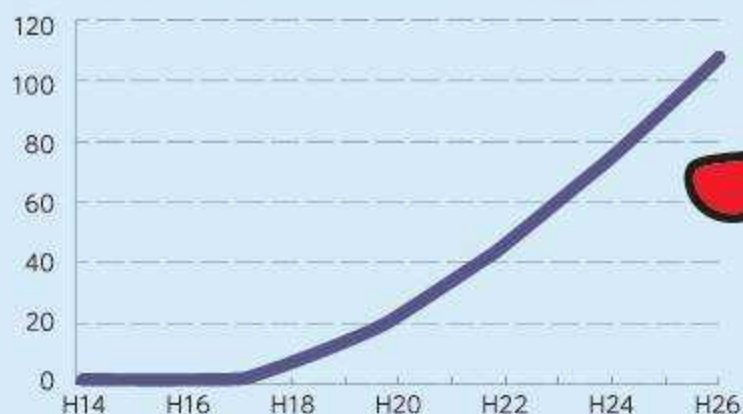
マイクロチップって何？

生体適合ガラスで包まれた個体識別用の電子機器で、15桁の数字が記録されています。

犬猫の場合、頸部の皮下に獣医師が専用の注射器を用いて埋込みます。皮膚の外側から専用の読取機(リーダー)をかざすことで、記録された数字を読取ることができます。

脱落する心配が少なく、安全性の高い動物の個体識別の方法として、世界中で広く普及しており、国内でも犬や猫を中心に利用者が増加しています。

国内におけるマイクロチップ登録数(単位:万頭)



千葉県マスコットキャラクター「チーバくん」



どんな場合に役立つの？

マイクロチップが装着されていることで、ペットの身元証明となり、迷子や災害で飼い主と離ればなれになっても、飼い主の元に戻ってくる可能性が高くなります。

県内にある保健所や動物愛護センターには、リーダーが配備されており、動物を保護した場合、必ず、マイクロチップの有無を確認しています。

リーダーによる数字の読取



飼い主情報の登録を忘れずに！

保健所等で保護された動物の中には、マイクロチップが装着されていても、データベースに飼い主情報が登録されていない、住所・連絡先の変更に伴う登録情報の修正がされていない等の理由で飼い主と連絡がつかないものがあります。

POINT!

マイクロチップの番号がわかっていても、正しい飼い主情報がデータベースに登録されていないと、ペットを飼い主の元に帰してあげることができません。

マイクロチップ装着と併せて、飼い主情報の登録、登録情報の変更も必ず行いましょう。登録手続の詳細は動物病院・ペットショップ等にお尋ねください。

AIPOデータベースの登録窓口

公益社団法人日本獣医師会(AIPO事務局)

TEL:03-3475-1695 FAX:03-3475-1697

※AIPOとはAnimal ID Promotion Organizationの略称でマイクロチップによる動物個体識別の普及推進を行っている組織です。

不幸な動物を無くすために…

千葉県では、毎年、飼い主がわからない犬や猫が数多く動物愛護センターに保護されています。

動物愛護センターでは、譲渡会等の新しい飼い主を探すための取組を行っていますが、残念ながら、多くの収容動物が新しい飼い主が見つからず殺処分となる現状があります。

飼い主の元に帰りたくても帰れない、不幸なペットを無くすためにも、マイクロチップ装着によるペットの身元証明を行いましょう。

千葉県における犬・猫の収容頭数及び処分頭数(単位:頭)

